

令和5年度 調布市立第七中学校 年間指導計画・評価計画表 【1年生 音楽科】 指導者名：大野ゆき子

観点 1 知識・技能 2 思考・判断・表現 3 主体的に学習に取り組む態度

指導領域	観点	単元の評価基準	具体的評価基準（おおむね満足 B ）	評価方法・場面	弱点克服の手立て
共通	3	【表現領域】 - 豊かに美しく響き合う歌声で、友達と歌い合わせる喜びを味わいながら歌う。 - 曲想やパートの役割を感じ取って、歌唱表現を工夫する。 - 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解したり、それらを生かした表現を創意工夫して活動する。 【鑑賞領域】 - 曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	【表現領域】 - 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 - 曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 - 音のつながり方の特徴に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。 【鑑賞領域】 - 曲想と音楽の構造との関り、音楽の特徴とその背景との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	- 授業観察 - ワークシート - 実技テスト	【表現領域】 - 基礎練習の強化 - 個人練習 【鑑賞領域】 - パワーポイントなどでの視覚的なアプローチと共にワークシートを用いた具体的な説明
【表現・歌唱】 - 様々な発声 「校歌」	1 2	新しい仲間と声をそろえ、伸び伸びと歌う。	1 ・[知]曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 ・[技]創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 2 ・音色、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	- 授業観察 - ワークシート - 実技テスト - 定期考査	- 発声練習の強化 - 音楽理論踏まえた読譜力の強化
【鑑賞】 「映画音楽」 「春」	1 2	- イメージと音楽との関わりを感じ取る。 - 音楽の特徴に注目しながら、情景を思い浮かべながら聴く。	1 ・[知]曲想と音楽の構造の関わりについて理解している。 2 ・音色、リズム、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	- 授業観察 - ワークシート - 感想文 - 定期考査	感想文と音楽の8要素についての関連の理解

【表現・歌唱】 混声三部合唱 各学年課題曲、 クラス曲	1 2	- 合唱コンクールに向けて取り組みを始める。 - 合唱コンクールに取り組み、クラスの仲間と作る合唱の魅力を理解する。	1・[知]曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・[技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、歌唱で表している。 2・音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	- 授業観察 - ワークシート - 実技テスト - 定期考査	- 発声練習の強化 - 音楽理論踏まえた読譜力の強化
【鑑賞】 「魔王」	1 2	曲想と音楽の構造との関わりについて理解して、その魅力を味わって聴く。	1・[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 2・音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	- 授業観察 - ワークシート - 感想文 - 定期考査	感想文と音楽の8要素についての関連の理解
【表現・創作】 ・リズム創作	1 2	音のつながり方の特徴について理解するとともに、それらを生かした創作表現を創意工夫して音楽をつくる。	1・[知]音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 ・[技]創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、演奏している。 2・リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	- 授業観察 - ワークシート - 実技テスト - 定期考査	- 基本的な音符やリズムの復習 - 音楽理論踏まえた読譜力の強化
【鑑賞】 箏曲「六段の調」	1 2	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	1・[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。 2・音色、速度、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	- 授業観察 - ワークシート - 感想文	感想文と音楽の8要素についての関連の理解

【表現・器楽】 - 日本の楽器である箏を演奏してみよう 「さくら」	1 2	楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解するとともに、それらを生かした器楽表現を創意工夫して演奏する。	1 ・[技]創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法，身体を使い方などの技能を身に付け，箏で表している。 2 ・音色，速度，旋律，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	- 授業観察 - ワークシート - 実技テスト	個人練習
【表現・歌唱】 - 式歌 - 混声三(四)部合唱	1 2	- 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに，それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。 - 儀式で心に残る合唱を作ろう。	1 ・[知]曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・[技]創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体を使い方などの技能，全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け，歌唱で表している。 2 ・音色，旋律，テクスチャ，強弱，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	- 授業観察 - ワークシート - 実技テスト	- 発声練習の強化 - 音楽理論踏まえた読譜力の強化